

## 収支予算書に係る注記

### 1. 投資活動等に関する見込

【単位:千円】

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
<b>【投資活動収支の部】</b>			
<b>(投資活動収入)</b>			
特定資産取崩収入	0	0	0
退職給付引当資産取崩収入	0	0	0
減価償却引当資産取崩収入	0	0	0
<b>投資活動収入計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>(投資活動支出)</b>			
特定資産取得支出	3,552	3,569	△ 17
退職給付引当資産取得支出	3,532	3,549	△ 17
減価償却引当資産取得支出	20	20	0
リース資産支出	0	0	0
リース資産購入支出	0	0	0
<b>投資活動支出計</b>	<b>3,552</b>	<b>3,569</b>	<b>△ 17</b>
<b>投資活動収支差額</b>	<b>△ 3,552</b>	<b>△ 3,569</b>	<b>17</b>
<b>【財務活動収支の部】</b>			
<b>(財務活動収入)</b>			
リース債務収入	0	0	0
<b>財務活動収入計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>(財務活動支出)</b>			
リース債務支出	3,424	4,231	△ 807
<b>財務活動支出計</b>	<b>3,424</b>	<b>4,231</b>	<b>△ 807</b>
<b>財務活動収支差額</b>	<b>△ 3,424</b>	<b>△ 4,231</b>	<b>807</b>
<b>当期収支差額</b>	<b>△ 6,976</b>	<b>△ 7,800</b>	<b>824</b>

2. 受取配分金等の増加に連動する費用(支払配分金・支払材料費等)に限り、予算額を超えて執行することができる。

3. リース料総額が300万円以下のリース取引に係るリース資産については、賃貸借処理に準じて会計処理することができる。

4. 令和6年度における借入れ及び重要な設備投資の予定 なし。

### 5. 債務負担額 【OA機器及び車両リース】

令和6年度	6,654 千円
令和7年度	5,670 千円
令和8年度	4,761 千円
令和9年度	3,821 千円
令和10年度	2,660 千円



